

平成25年12月25日

港湾局技術企画課

港湾関係ネットワークの情報セキュリティ対策について

(平成25年7月12日 記者発表関係)

平成25年6月9日(日)、九州地方整備局港湾空港部のサーバから、不正通信により何らかの情報が流出した事案(今年7月12日記者発表)について、調査の結果及び実施した情報セキュリティ対策についてお知らせします。

1. 詳細調査の結果

九州地方整備局港湾空港部では、情報流出の可能性を把握した直後から、外部の専門業者に委託して、所有するサーバや端末等の詳細なデータ分析等実態解明に向けて詳細な調査を実施してきました。

調査の結果、不正通信元は九州地方整備局港湾空港部のメールリレーサーバ、不正通信先はアメリカにあるサーバ、通信量は約320MBであることがわかりましたが、流出した情報の特定及び情報流出の原因の究明には至りませんでした。

2. 情報セキュリティ対策

(1) 九州地方整備局港湾空港部の対策

九州地方整備局港湾空港部から情報が流出した事案を受け、九州地方整備局港湾空港部のネットワークについて、福岡県警察本部及び外部の関係機関等と連携しつつ、再発防止のために通信の監視体制の強化等ハード面・ソフト面の情報セキュリティ対策を実施してきました。また、これまでのソフト面の対策に加えて、同様の事案が発生した際の迅速な対処等のため、九州地方整備局長と福岡県警察本部長との間において、サイバー攻撃等に対する共同対処協定を締結しました(別紙参照「九州地方整備局記者発表資料」)。

(2) 港湾関係のネットワークの対策

九州地方整備局港湾空港部と一体的にシステムを構成している他の地方整備局等の港湾関係ネットワークについても、九州地方整備局港湾空港部が実施した対策を参考に、情報セキュリティ対策を実施し、港湾関係ネットワーク全体の情報セキュリティの強化を図りました。

引き続き、関係機関と連携を図りつつ、港湾関係ネットワークの情報セキュリティ対策の強化に努めて参ります。

【問い合わせ先】

国土交通省 港湾局 技術企画課 技術監理室

遠藤、原田、藤井

TEL: 03-5253-8111 (内線: 46601, 46602, 46635)

直通: 03-5253-8681

FAX: 03-5253-1652